

アントロポゾフィー医療講座

— 健康と病気 —

～シュタイナーの提唱する医学の視点から～

現代医学がどれだけ発達しても、病気はなくなっていない。
むしろ、先進国と呼ばれる国の中で、喘息やアレルギーやがんなど、
増えている病気もあります。子どもたちの発達障害なども増えています。
本当に医学は病気を無くせるのでしょうか。
そして、健康とは何なのでしょう？病気を無くしたら、健康なのか。
子どもの病気と大人の病気は、何か違うのか、同じなのか？
シュタイナーの提唱する医学の視点から、幅広く健康と病気について、
一緒に考えてみましょう。

■日 時：2016年11月11日(金) 10時～12時

■場 所：宮司コミュニティーセンター

- 参加費 450円
- 講師 安達 晴己 (医師、アントロポゾフィー医学認定医師)
- 託児 300円 (要予約)

*当日のキャンセルは保育料のみ全額いただきます

講座お申し込み

名前

住所

電話番号

託児のお申し込み

名前

年齢 (月齢)

アレルギー (無し ・ 有り)

※持ってくるもの…着替え、帽子

託児申し込み締切 11/4 まで

※ 次回のアントロポゾフィー医療講座は、2017年2/12(日)です

<主催・お申し込み・お問い合わせ>

NPO法人賢治の学校ふくおか 事務局

〒811-3311 福岡県福津市宮司浜3-6-26 tel&fax 0940-52-0886 (牧野)

e-mail: kenji-fukuoka@ac.auone-net.jp http://www.kenjinogakkou-fukuoka.com